



SDGs×学校教育課



R5.4 ブレザー制服の導入について紹介します。

新たな制服を加えることにより、さらに SDGs !

- ① ブレザー:男女共通=兄弟姉妹間でもおさがり可!
 - ② これまでの制服も着用可
 - ③ ジャケット+既存ボトム(学生スラックス or スカート)との組み合わせ可
- } =これまでの制服も無駄なく活用!

既存制服との組み合わせを認める形でのブレザー制服導入は、県内初となります。

ブレザー制服 五つの特徴

①機能性：防寒対策

スラックス着用可による防寒対策。ジャケットに現行の制服スラックス、スカート着用も可能。

②多様性：既存制服との組み合わせを認める

詰襟、セーラー服、ブレザーの三択だけでなく、さまざまな組み合わせが可能。制服をきっかけとして、多様性について考える機会にします。

③選択肢の追加：これまでの制服を否定しない

④経済性：兄弟姉妹間でリユース可能

男女の区別なし。ジャケットに現行の制服スラックス、スカートも着用可能。

⑤学習機会：白ポロシャツ導入は生徒参加で決定



生徒の声

★男女の区別がない制服が導入されることとなった。自分たちの活動によって、性別の壁を少しでも取り除くことができうれしい。

★新しい制服は着やすく動きやすい。女子生徒の自転車通学には機能的だと思う。



(写真左_日東中)にしんテレビ 7月号撮影時、(写真右_日西中)ひろきチャンネル7月14日撮影時